【概要】流域治水セミナー@うすい百貨店（令和8年2月28日）

- 開催日時：令和８年２月２８日（土）１４：００～１６：００
- 会　　場：うすい百貨店　１階　イベントホール　アトリウム
- 主　　催：福島河川国道事務所・福島県・郡山市・福島大学・郡山女子大学
- 後　　援：ＮＨＫ福島放送局・テレビユー福島・(一社)東北地域づくり協会・(公社)土木学会・福島建設工業新聞社・福島中央テレビ・福島テレビ・福島放送・福島民報社・福島民友新聞社（敬称略、50音順）
- 来場者数：３３０人（延べ人数）

基調講演①



国土交通省 治水課 流域治水企画官 田中里佳 氏

題目：流域治水の推進について　～地域をつなぐ流域地治水～

・流域治水の取組を推進するには、水とのつながりや地域の歴史や文化とのつながりを見つめなおすことや、上下流それぞれの取組に対し、「ありがとう」を見える化し、流域全体で「ありがとうの連鎖」をつくることが重要であるとお話しいただきました。

基調講演②



NHK福島放送局 ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞｱﾅｳﾝｻｰ 池田達郎 氏

題目：“まさか”をのりこえるために　～NHKアナウンサーが『命を守るよびかけ』で伝えたいこと～

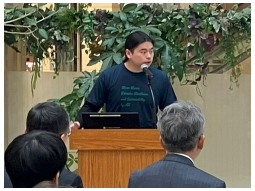
・過去の災害時における避難行動に関するクイズやＮＨＫの呼びかけの事例を交えながら、災害時に命を守るための情報の受け取り方や日頃の備えの重要性についてお話しいただきました。

③“ふくしま気候変動ワークショップ”成果報告

郡山女子大学の学生1名（渡辺 海月 氏）及び福島大学の学生3名（齋藤 滉 氏、香西 凛明 氏、田鎖 陽聖 氏）から、これまで取り組んできた「ふくしま気候変動ワークショップ」の成果を発表いただきました。
住民側の視点から、若い世代ならではの地域の未来を見据えた意見が発表されました。



活動報告（渡辺 海月 氏）



活動報告（齋藤 滉 氏）



活動報告（香西 凛明氏）



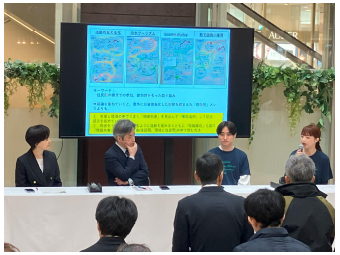
活動報告（田鎖 陽聖 氏）

④パネルディスカッション）

流域治水の取組と自分事化について意見交換が行われ、参加者それぞれから以下のとおり流域治水や防災に関するキーワードが出されました。
キーワード
「小さく始める」（田中 里佳 氏）「防災はオーダーメイド」（池田 達郎 氏）
「まずは今日から」（渡邉 智寿 氏）「まずは知ること」（渡辺 海月 氏）



コーディネーター
川越　清樹　氏



パネルディスカッション